

IIA 国際資格試験受験者および資格保持者各位

2015年11月21日付で、IIA 国際本部事務総長 リチャード・F. チャンバースより、全世界の IIA 資格試験受験者および資格保持者宛てに、IIA 国際本部が資格試験管理システムの運営を委託している、ピアソン VUE 社のシステムに関する重要な連絡が英文のメールにより緊急送信されました。同時に、日本内部監査協会にも本件に関する連絡がありました。

IIA 国際資格試験受験者および資格保持者の皆様には、突然 IIA 国際本部より英文による連絡を受信されることとなり、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。本日あらためまして日本語に翻訳した内容をご案内申し上げます。

なお、文中にクレジットカード番号に関する記述がございますが、日本内部監査協会を通じてご登録いただいている、受験者および資格保持者の皆様は、当協会を経由してお支払い頂いているため、クレジットカード情報はこのシステムには登録されておられません。

日本内部監査協会もこの事態を重く受け止め、IIA 国際本部と連絡を密にとり、協会ホームページ等を通して最新の情報を皆様にご案内申し上げます。

一般社団法人日本内部監査協会

---

IIA 国際資格試験受験者および資格保持者各位

突然ではございますが、IIA 国際本部は、IIA の資格試験管理システム (CCMS) の運営者であるピアソン VUE 社より、CCMS のデータに対して不正アクセスが起こったという連絡を受けました。現在、CCMS を停止して原因および影響を調査しております。

ピアソン VUE 社によりますと、漏えいした可能性のあるデータには、受験者氏名、住所、電話番号、E メールアドレス、ID 番号、会社名、受験手続に使用したクレジットカードの下 4 桁の番号、生年月日が含まれています。ピアソン VUE が行った初期分析によると、社会保険番号、国民番号、クレジットカード情報全体は漏えいしていないということです。試験受験者管理システムは外部業者であるピアソン VUE によって運営されており、IIA が管理するシステムやデータベースからの漏えいは起こっておりません。

IIA はこの事態を重く受け止め、ピアソン VUE 社と緊密に連絡を取り状況を注意深く監視しております。ピアソン VUE 社は、データ漏えい発覚後直ちにシステムを停止して調査を開始しました。調査の複雑性を考慮し、また、再発防止策を講じるために、同社は別途通知す

るまでは CCMS を停止いたします。CCMS を停止しても、IIA の試験関連サービスには影響ありません。

- ・ユーザ登録がお済の方は、予約、変更、受験を続けることができます。試験結果は、試験終了後直ちに試験会場で受け取れます。しかし、正式な試験結果は、試験管理システムが復旧するまで受け取ることが出来ません。
- ・システムが復旧するまでは新たな電子バッジは発行されませんが、Acclaim（電子バッジ発行）platform へのアクセスに影響はありません。（日本の受験者および資格保持者の方は該当しません）
- ・日本内部監査協会（IIA-Japan）への、受験申込書等の書類の提出は、引き続き行うことが出来ます。

ピアソンVUE社は捜査当局や外部の専門家とともに、本件の調査を懸命に行っております。IIAは引き続きEメールおよびIIAのホームページ（[www.theiia.org/ccms-outage](http://www.theiia.org/ccms-outage)）を通して新たな情報をお伝えいたします。ピアソンVUE社も米国内でフリーダイヤル

（+1-512-201-2203〔北米在住者以外の方〕）を設置してご質問にお答えしております。追加情報と連絡先は、IIAのホームページをご参照いただきたくお願い申し上げます。

本件についてご迷惑とご心配をおかけしますことを、心からお詫び申し上げます。IIAはプライバシー保護に全力を挙げております。IIA資格試験や会員資格に関するご質問がございましたら、IIA国際本部（電話：米国東海岸時間の午前8時半から午後5時まで、+1-407-937-1111、またはEメール：[dataprivacy@theiia.org](mailto:dataprivacy@theiia.org)）もしくは、日本内部監査協会（03-6214-2232 または [cia-mailassistance@iiajapan.com](mailto:cia-mailassistance@iiajapan.com)）までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

IIA 国際本部事務総長

リチャード・F. チャンバース

IIA 国際本部プライバシーオフィサー

スタンレー・A. ルービンス